

財務 VOL. 4

【良い借金】と【悪い借金】：前編

【借金イコール“悪いこと”？】

「お金の残高と利益は一致しない」原因の一つとして、前号では減価償却費についてご説明いたしました。

しかし、減価償却費はお金と利益を一致させない原因ではあるものの、利益の金額よりもお金が少なくなる原因にはなっていません。

やはり一番気になるのは“なぜ、利益の金額以上にお金が残らないのか？”ではないでしょうか？

その最たる原因は、借入金の返済なのです。

借入金の返済は“苦勞を伴うものなので出来ればしたくない！”とお考えの先生が大多数かも知れません。しかし、そうではなく、借入金はうまく付き合えば、むしろ医院運営にプラスをもたらすことも多いのです。

そのためにも、今号にてその内容をしっかり把握しましょう。

【借入金は貯蓄の前倒し】

ご存知のように、借入金の元金返済は経費になりません（利息のみが経費となります）。

本来、何かモノを購入する場合、貯蓄を続けていれば、借入金をしなくとも購入できるはずですよね？

例えば360万円の車を購入する場合、毎月10万円づつ貯めていけば、3年後には購入できますが、“今すぐにその車が欲しい”と思ったとき、360万円を借りて購入することになります。そして、その返済を3年で行うとするならば、毎月の返済金額は10万円となります。

つまり、借入金は3年後に貯まる予定であった金額を前倒しで手にいれているだけであり、毎月の返済も「貯蓄」が「返済」という名前に変わっただけなのです。

貯蓄は経費にはなりません。この理屈と全く同じ理由で借入金返済も経費にならないのです。

【借金にも良し悪しがある!?!】

借金には「良い借金」と「悪い借金」があるのをご存知ですか？“お金を借りることに、良いも悪いもないだろう？”と思われるかも知れませんが、先述の「医院経営にプラスをもたらす」活用方法を知る重要なポイントです。

「良い借金」というのは、先述のような「貯蓄の前倒し」をする、または売上増に繋がる何かに投資する借金です。

「貯蓄の前倒し」なら、貯まる予定分で返済できますし、売上が増えれば利益が増え、増えた利益で返済できます。

つまり、「良い借金」というのは、“返済する目処がある”“完済することが見えている”借金ということになり、「悪い借金」とは、そうではない借金、例えば、「毎月の固定支払い」に充てるためや「税金の支払い」に充てるための借金などが、この「悪い借金」に該当します。

「毎月固定の支払い」ということは運転資金が足りない、つまり、毎月の支出が収入よりも多い状態です。

毎月の収支が赤字になっているのに、借入金の返済が出来るはずがないので、すぐに借金を使い果たし、またすぐに借金しなくてはいけない、世間一般にいう“自転車操業”であり、この類の借金は単なる延命措置にすぎないのです。

「税金の支払い」に充てる場合も同じです。税金を支払うということは利益が出ているはずで、その利益以上に経費にならない支出があるために税金を払えなくなっているのです。

借金の返済は経費になりませんので、来年はもっと経費にならない支出が増えることとなり、結局、また借金をしなくてはならなくなるのです。

【心当たりはないですか？】

時折、“節税”の事だけ考えて色々なモノを購入し、いざ税金を支払う時にお金がなくなり、納税のために借金をする羽目に陥るパターン（いわゆる“悪い借金”の典型）の医院さんを見かけます。

税理士さんに節税を強調され、あるいは自らが強く願って期末に色々対策を打った結果お金がなくなってしまい、借金を増やすという、正に“木を見て森を見ない”不幸な例ですが、今号でお話した、「良い借金」と「悪い借金」について理解しておけば、このような事態にはなりません。

心当たりのある先生方は、今一度、過去の節税対策を検証し、今期予定している対策があれば再チェックしてみてください。節税してなおかつお金が回るようになっていませんか？

【今号は紙面の関係上これまで(泣)。次号は...?】

今号は、「良い借金」と「悪い借金」についての説明でしたが、紙面の関係上、解説だけをさせて頂きました。

もちろん、“解説だけではピンと来ない”という先生方も大勢おられるでしょうから、次号にて「具体的な事例」をご紹介しますのでご安心下さい。

今号・次号によって先生方が、上手に借金と付き合い事業を発展させて頂ききっかけになれば幸甚です！

おしらせ

レポートの内容は、基本的に弊社が体験した経営上の課題を分かりやすく解説し、少しでも日々の経営に役立てて頂けるように作成しておりますが、「もっと詳しく知りたい」・「こんな話題も取り上げて欲しい」等のご要望がございましたら、倶楽部会員専用メールアドレスにてお問合せ下さい。また、「具体的な相談に乗って欲しい」というご要望がございましたら、「無料経営相談」をお申込み下さい。詳しくは、<http://now.amcp.biz> をご覧下さい！